

高野山 537 番地の一期一会

今年もまた「我孫子中バンド春コン」の季節がやってまいりました。我孫子中学校周辺の地域の皆さまに、体育館までお越しただいて、今年限りのメンバーによって生まれる音楽をお客さまと共有する、そんな手づくりコンサートも今年で6回目になります。

さて、今年のプログラムのなかからほんの一部をご紹介します。まず第一に、私たちが大好きなクラシックとともに、苦手だったジャズを学ぼうと、1年間勉強し挑戦してきた「**ウエストサイド・ストーリー**」(バーンスタイン)から。私たちの生まれるずっとずっと以前の映画&ミュージカルですが、音楽も映像も私たちの心をとらえて離しません。たくさんの名場面のなかから、バーンスタインがオーケストラのために編んだ「シンフォニック・ダンス」より「スケルツォ」「マンボ」「チャ・チャ」「クール」のダンスシーンに、敵同士のジェット団元ボス・トニーとシャーク団のボスの妹・マリアの2人が禁断の恋に落ちていくシーン「トゥナイト」を、春コンのために新たに加えて演奏いたします。

第二の注目プログラムは、ウィーンのおペレッタよりヨハン・シュトラウス「**こうもり**」から、**序曲とアデーレのアリア**を演奏します。序曲は美しく軽快なワルツや1~3幕の名場面の旋律など、たくさんのパートが詰まっている3年生のあこがれの曲です。去年もゲスト歌手として素晴らしい歌声を披露して下さったソリスト吉田真澄さんに、今年はアデーレを歌っていただきます。ソリストといえば、真澄さんのほかにもサクソとチューバで3年生をフィーチャーした名曲を用意しています。ソリストと曲名はまだまだ内緒ですよ！ 続いて「**吹奏楽のためのラプソディ**」(外山雄三)は手まり歌 ソーラン節 串本節 信濃追分 八木節…など日本民謡の数々が織り交ぜられて、お客さまの郷愁を誘います。当日使われるやぐら太鼓は第二小学校、鑿(きん)は浄土真宗・真栄寺(新木)のご協力をいただきました。感謝です！ そして、春コンティズニー！ 今年の「**ティズニーメドレーⅢ**」では、シンデレラ、眠りの森の美女、くまのプーさん、メリー・ポピンズなど、たくさんのキャラクターがお客さまを連れてティズニーランドへひとつ飛び！

コンサートのしめくりには、ドヴォルザークの**交響曲第9番「新世界より」**から**第4楽章**をお送りします。「新世界」というのはドヴォルザークが渡ったアメリカのこと。合衆国の様々な民族の音楽や、故郷ボヘミアの音楽を融合させて作られたといわれています。私たちもアメリカの空気と音楽を感じながら演奏したいと思います。

私たちにとってこの数々のレパートリーと新曲は今年の目標そのものでした。ここにご紹介した以外にも、数多くの音楽と新たな試みによってこのコンサートに春風を吹き込みます！

おっと…、どんなことが起こるかはまだ秘密ですよ！ お客さまの皆さんと最高の時が過ごせるような、魅力たっぷりのコンサートに仕上げます。

今年も **高野山 537 番地の一期一会** を楽しみに、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

